

平成28年度 「評定の範囲」について

1. 「評定の範囲」とは

各中学校における生徒の年度末評定が妥当性・信頼性の高いものであるかどうかを判断するため、チャレンジテストの結果を活用し、府教育委員会が示す得点の範囲のこと。

※例：1年生の国語において「評定3」と評価されている生徒の得点が「評定の範囲」である92点から37点の間であれば、その生徒の評価は妥当かつ信頼できるものとする。

2. 作成方法

各教科（選択問題においては選択問題ごと）の評定ごとに、チャレンジテストの得点の分布を統計の手法によって処理し、分布内の約95%を「評定の範囲」とする。

3. 「評定の範囲」

<中学校第1学年>

	評定5	評定4	評定3	評定2	評定1
国語	100～71 (94～79)	98～59 (88～69)	92～37 (78～51)	76～14 (60～30)	69～0 (51～16)
数学	100～60 (93～71)	94～38 (80～52)	75～13 (59～29)	48～0 (36～12)	35～0 (25～6)
英語	100～68 (97～78)	99～47 (86～60)	83～25 (68～40)	58～11 (46～23)	46～0 (35～15)

<中学校第2学年>

	評定5	評定4	評定3	評定2	評定1
国語	100～61 (89～70)	93～45 (81～58)	82～26 (68～40)	66～9 (51～24)	57～0 (41～12)
社会A	100～45 (83～58)	81～26 (67～40)	63～11 (50～25)	42～4 (32～14)	32～0 (24～8)
社会B	100～47 (85～60)	83～26 (69～41)	66～11 (52～25)	44～1 (33～12)	31～0 (23～6)
数学	100～58 (92～70)	91～38 (77～52)	72～16 (57～30)	47～4 (36～15)	32～0 (24～9)
理科A	100～68 (95～78)	99～49 (86～62)	84～24 (69～40)	60～9 (47～22)	44～0 (33～13)
理科B	100～66 (93～75)	95～47 (83～59)	81～26 (67～40)	59～11 (47～23)	46～0 (35～14)
英語	100～59 (92～71)	93～40 (79～53)	74～19 (60～33)	53～7 (41～18)	41～0 (32～13)

※（ ）内は、当該評定の範囲の中で、得点の平均値の上下約35%の生徒が存在する範囲